平成29年1月

道北支部ニュース

第114号

発行人　前田　健太郎
編集人　近藤　伸英

Index

✓支部長新年あいさつ
✓道北支部活動報告
✓道北支部掲示板
✓支部役員会議議事録

支部長　新年あいさつ

新年あけましておめでとうございます

道北支部長　前田健太郎

新年早々、最強寒波の襲来など例年以上に厳しい寒さが続いておりますが、皆様におかれましては熱い想いで寒さなんか吹き飛ばしていることと思います。旧年中は支部活動への多大なるご協力を賜り、誠にありがとうございました。

さて、今年は2月18日に第1回道北理学療法学会、2月24日に旭川市地域包括ケアシステム関連研修会が実施されます。この二つの会は、これからを象徴するような勉強会であるように思います。ご興味のある方は是非ご参加いただけますようお願い申し上げます。

道北学会は道北エリアの理学療法士が互いに研鑽できる場を提供するために、今年初めて開催されます。その他の学術活動と同様に、これを行う側のモチベーションは会員の皆様のため、そしてその先の患者様・利用者様のためという社会貢献への想いです。今後は、学術役員・部員に限らず、支部全体でこの想いを共有していきたいと考えています。

また、地域包括ケアシステム構築を目指した総合事業が各市町村で本格的に動き始めました。今の超高齢社会を乗り切るためには、理学療法士全体のみならず、リハビリテーション専門職全体、地域全体という総力の結集が必要とされています。どのような方法で理学療法を提供するのかという課題が残っていますが、いずれにしてもサービスを提供できるようになった時には高い技術が必要です。道北支部では、今後も職能部と学術部が協働してこれらの課題に対応して参ります。

そのほか、社会部では今年も多くのボランティア支援活動が行われます。例年申し込み人数がやや足りない傾向がございますので、お気に留めていただけると幸いです。

オール道北支部ということで、本年もどうぞよろしくお願いいたします。会員の皆様のご健勝とご発展をお祈り申し上げます。

道北支部活動報告

H28年度　職能部研修会

平成28年12月17日、旭川赤十字病院の講堂にて「地域包括ケアシステムに向けて」というテーマで、森山メモリアル病院　指定訪問リハビリテーション事業所　所長の小林浩先生にご講演していただきました。

次年度から旭川市内でも運動支援サークルへの関わりが本格的に事業として始まります。

小林先生からは今までの取り組みや今後の課題など、短時間の中で非常に多くのことを大変わかりやすくお話して頂きました。

4月からは地域包括ケアシステムにおいて理学療法士の存在意義が大きく問われます。

地域包括ケアシステムについては、次年度からの支部ニュースでも取り扱っていこうと考えております。

より良いものにしていくために道北支部の会員の皆様の協力体制をどのように築いていくかが大切なのではないでしょうか。

道北支部掲示板

第1回　道北理学療法学術大会

日時：平成29年2月18日（土）14:30~18:45（受付14：00~）

会場：旭川市民文化会館　小ホール
（旭川市7条通9丁目50番地）

参加費：事前申込　会員2000円・非会員4000円
当日参加　会員3000円・非会員6000円

定員：200名

タイムスケジュール

14：30	開会式
14：40～ 15：40	基調講演 「学び続ける力　～患者さん、他職種から頼りにされるために～」 市立函館病院　森山　武　氏
15：40～ 16：10	ミニレクチャー 「演題発表　～どう作る？どう聞く？どう答える？～」 えにわ病院　宮城島　一史　氏
16：10	休憩
16：20	口述セッション①（5演題）
17：20	休憩
17：30	口述セッション②（5演題）
18：30	閉会式

当日参加も可能です。

多くの皆様の参加をお待ちしております。

詳細に関しましては、
「北海道理学療法士会の道北支部ホームページ」でご確認ください。

[口述セッション1]　　16：20 ～ 17：20

座長　　千葉　恒（富良野協会病院）

1．思春期バスケットボール選手の足底筋・腱膜炎の初期対応に関する検討
豊平整形外科　平田　光司

2．成人脊柱変形に対する脊柱後方矯正固定術後に理学療法介入した一症例
～筋力・歩行に着目して～
我汝会えにわ病院　リハビリテーション科　古館　裕希

3．人工股関節再置換術後に膝痛を有した一症例　～術前歩容に着目して～
我汝会えにわ病院　リハビリテーション科　小松　雅明

4．両側T-cane使用患者に対する鏡視下腱板修復術　～術側使用時期の検討～
我汝会えにわ病院　リハビリテーション科　西條　寛大

5．心拍数の変化量および嫌気性代謝閾値レベルでの運動負荷に着目した
種類の異なる自転車エルゴメーターの比較
旭川リハビリテーション病院　早川　依里

[口述セッション2]　　17：30 ～ 18：30

座長　　齊藤　浩平（森山メモリアル病院）

6．全歩行周期において膝関節屈曲位を呈す脳卒中片麻痺者の歩行時筋活動
旭川リハビリテーション病院　小寺　修平

7．当院回復期リハビリテーション病棟入院患者におけるリハビリテーション参加意欲に関する因子
旭川リハビリテーション病院　山栗　可歩

8．在宅維持期脳卒中者の日常生活における身体活動量
第一報　～活動強度や連続歩行時間に着目して～
旭川リハビリテーション病院　原田　結衣

9．在宅維持期脳卒中者の日常生活における身体活動量
第二報　～連続歩行時間の関連因子に着目して～
旭川リハビリテーション病院　菅原　安梨沙

10．当院における多重ロジスティックモデルを用いた脳卒中者の自立歩行獲得予測式の有用性
旭川リハビリテーション病院　大内　渉

～学術部より重要なお知らせ～

支部事業に関しては完全事前申し込み制を導入いたしております。これは当日の突発的なキャンセル防止、運営スタッフの負担軽減を主目的に北海道理学療法士会の指示で行っております。ついては、事業の申込締切日時点までのものを有効としています。従いまして、事業に関しては事前申し込みがない方が、直接、会場に来場した場合は受講不可となります。また、事前申し込みをしたが期日までに事前入金をしていない場合も同様の扱いとなります。

協会主催の研修会等には必ずご持参下さい！！

忘れた場合には

受付事務手数料（200円）が

徴収されてしまいます。

議事録

平成28年度第5回道北支部役員会議

日付：平成28年11月21日
時間：19:00~20:30
場所：旭川市市民活動交流センターCoCoDe
出席者(12名)：木村・前田・千葉・齊藤・岩瀧・糸田・内藤・太田・片野・
小林・近藤・川辺

議題：理事報告
内容：
(1)理事活動報告
○10/29（土）H28年度第2回定時理事会（カミヤマビル会議室15:30~18:30）
＜第68回北海道理学療法士学術大会について＞
H29.10.21-22苫小牧市民会館。テーマは「再検証　理学療法の根幹」。
基調講演、特別講演2、市民公開講座、テンチョンセミナー2、口述105、
ポスター48、レセプション
＜第69回北海道理学療法士学術大会について＞
H30.7.28-29札幌コンベンションセンター
大会長は杉原俊一会長（学術局長、札幌秀友会病院）
準備院長は時永広之会員（学術･教育局付け理事、札幌医学技術福祉歯科専門学校）
※秋開催を春開催に変更し、全道研修会がなくなる。
＜表彰診査委員会より＞9月26日（月）
H28年度学術奨励賞は粟飯原里美会員（札幌支部）を選出
H28年度社会分野奨励賞に当麻靖子会員（札幌支部）を選出
＜大風10号による被災会員への対応＞
十勝支部において１名被災（家屋全壊）→年会費（協会及び士会共）の返金と見舞金支給
※士会には被災時の対応の細則なく協会に合わせた対応となった。今後、細則作る予定。
＜平成30年以降の研修大会のあり方＞
平成30年度以降の研修大会の開催は各支部で開催することについてのみ承認
→その他は継続審議
＜50周年記念事業＞
対外的事業H30.9.29（土）16:00～記念式典･祝賀会（札幌全日空ホテル）
会員向け事業はH30.7.28（土）18:00～学会開催時に記念レセプションとして開催

＜年会費の前納制＞
2018年度会費より前納制を導入する予定
2018年3月に引落もしくは振込とし、未納の場合は同年4月より会員権利停止。
※2017年度は6月と翌年3月に納入となる。
＜理学療法士賠償責任保険全員加入制度について＞
保険料（150円）は全額協会負担とし、身体賠償300万円の賠償責任保険に在会会員全員加入。
※任意の保険もあり
＜事務局報告＞
総会員数5,340名（在会:4841名、不明:28名、休会:354名、権利停止:117名）
10/30（日）H28年度北海道ブロック生涯学習担当者会議（カミヤマビル会議室9:00～11:00）
＜議題＞
今年度の士会における学術教育活動報告（学術局、教育局）
今年度の支部における学術教育活動（各支部）
※日本理学療法士協会からも参加
11/10（木）3団体から旭川市長への要望書提出に同席
昨年11月に提出した要望書について、市からの進捗状況報告。
※内容は偏っている印象あり作業療法主導となっていた。理学療法も参入出来るようにしていく。
(2)理事活動予定
1/21（土）H28年度第３回臨時理事会（カミヤマビル会議室）
1/21（土）H29年新年交礼会（札幌全日空ホテル）
3/11（土）H28年度第３回定時理事会（カミヤマビル会議室）
結果：承認

議題：事務部報告
(1)事務部活動予定
・11月末に支部ニュース発行予定
・第１回道北理学療法学術大会の演題募集を掲載する予定
結果：承認

議題：学術教育部報告
内容：
(1)学術部活動報告
　·第3·第4四半期事業報告（支部及び地区）　承認
　·第１回道北理学療法学会　進捗状況
参加申し込みは11/18～、演題募集は11/7～開始となっている。
現在1演題の登録あり（他支部会員）
(2)学術部活動予定
・12月17日14:00（職能局研修会の前）学会役員会開催
　検討内容:演題及び参加登録確認、大まかなスケジュールの確認、講師との連絡状況確認、各業務分担（会場との打ち合わせ、抄録作成·HP掲載、当日受付·会場設営）
　事前会議の開催回数について:１回の開催でその後はメール等で連絡
·H29年度支部研修会について
予算案が承認され次第、講師依頼公文書を発行予定
結果：承認

議題：職能部報告
内容：
(1)職能部活動報告
○地域リハビリテーション活動支援事業の進め方に関する検討資料の提示
　地域包括ケア担当と活動希望者、PT·OT·ST各団体との顔合わせを兼ねた研修会を1～3月に開催予定
　支払い窓口はHARPに口座作成を依頼中。各市町村でも活動内容に差があるため市区毎の管理となり今後チェック体制が必要となってくる。
　旭川は12サークル×11回/年×2回/月の事業予定
結果：承認

議題：会計部報告
内容：会計状況報告
結果：承認

議題：社会部報告
内容：
(1)社会部活動報告
①11月13日：普通救命講習Ｉを終了（社会部 岩瀧部長個人による視察）について
　3時間30分の講習、今後１回/年、社会部主催の地区研修会として年度初期に実施していく。
②北海道理学療法士会より：のぼりは各支部3本ずつ支給されているが、もっと必要かと連絡あり、必要ないと返答済み。
③11月6日に旭川西イオンで開催された旭川市介護の笑顔写真展/名義後援済
④11月19～20日にバリあさフェスタ/名義後援済
(2)社会部活動予定
①社会部員会議
日時:平成28年12月1日（木）18:30～
場所:森山メモリアル病院通所リハビリテーション事業所
②第37回VASALOPPET JAPAN
日時:平成29年3月11日（土）～3月12日（日）
場所:富沢会場、北彩都会場
(3)Ｈ29年度事業予定
・旭川市健康まつり参加（大雪アリーナ）6月
・旭川市民体育の日イベント6月
・理学療法週間事業開催（旭川、富良野）7月
・旭川地区高校野球大会メディカルサポート（春、夏、秋大会）
・名寄地区高校野球大会メディカルサポート（春、夏、秋大会）
　主催者側から支払われるため予算案には入っていないが確認する
・第９回旭川ハーフマラソン参加者サポート（9月）
・第７回SWEET GIRL RUN 参加者サポート（9月）
・第38回バーサーロペットジャパン大会参加者サポート（3月）
結果：承認

議題：地区幹事報告
内容：
○上川中部地区
1.上川中部地域リハビリテーション推進会議:作業部会（月１回）
　12月2日（金）合同研修会
2.医療・介護連携推進検討会　2月開催から3月11日研修予定に変更
3.上川中部保健医療福祉圏域連携推進会議在宅医療専門部会　12月26日
○上川北部地区
1.難病に関する研修会　（10月　名寄市で開催）
2.事例検討会　1回（未定）
○宗谷地区
1.地域キャラバンin稚内:来年度も継続
　神経難病について、PTでの講演依頼あり、講師検討中
2.宗谷地域広域支援センターの研修会:10月22日　テーマは「認知症」
3.宗谷地域広域支援センターの事例検討会:11月11日

○留萌地区
1.来年度は地区幹事交代予定（留萌市立病院）
○富良野地区
1.富良野地域の介護予防事業（モデル地域）の運営　サポート、身体機能評価
2.来年度、地区幹事継続予定
結果：承認

議題：その他
○全体集会資料作成について
　作成は事務部　阿部が担当。
　学術・社会部は四半期報告と今後の予定を事務部 阿部へ提出。
　地区幹事名も載せるため各地区幹事を全体集会までに決定してもらう。
○HARPの地区長や登録部員の変更は小林会員（森山メモリアル病院訪問リハビリテーション事業所）へ連絡する。
○2月25日にスマイルin実務者研修会実施予定
結果：承認

文責者：道北支部　事務部　部長　阿部　慎一

<次号予定>

- ✓ **PT人**
- ✓ **支部事業活動報告**
- ✓ **道北支部掲示板**
- ✓ **平成28年度拡大役員会議議事録**

～編集後記～

会員の皆様、あけましておめでとうございます．今年もよろしくお願いいたします．昨年末の大雪とはうってかわり、厳しい寒さが続いています．当校では理学・作業4年生が遅くまで国家試験合格に向けて、日々、勉強をしています．スタートラインに立てるか否か．体調を崩すことなくラストスパートで全員合格を目指して頑張ってもらいたいです．

問い合わせ先
北都保健福祉専門学校　近藤伸英
E-mail:kondoun@hokuho.ac.jp